

題材名 現場実習の目標を考えよう

ねらい ・ 前回の現場実習（校内実習）を振り返り、現場実習の目標を考える。

段階	学習活動	時間	支援及び指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> 前回の現場実習（校内実習）を振り返る。 	10分	<ul style="list-style-type: none"> 現場実習（校内実習）の写真や動画、実習日誌を用意しておき、振り返る手がかりにする。 生徒と一緒に映像を見ながら、どんな会社でどんな仕事を担当したかなど、コメントを加える。よかったことは大いに称賛する。
展開	<ul style="list-style-type: none"> 前回の実習で、自分が頑張ったことやほめられたことをワークシートに記入する。 	25分	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が取り上げた内容について、「出来て当たり前」と思うのではなく、肯定的に捉える。 頑張ったことやほめられたことが思い浮かばない生徒には、よかったことを思い出せるような言葉かけをする。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><言葉かけの例></p> <ul style="list-style-type: none"> 「報告の声の大きさはどうだった?」「大きな声で言えるようになって、担当の人にほめられたよね」 </div>
	<ul style="list-style-type: none"> 前回の実習で、頑張りが足りなかったことや注意をされたことをワークシートに記入する。 		<ul style="list-style-type: none"> この題材の直接のねらいではないが、実習で注意を受けたり、失敗したりした経験から、実習に対するマイナスイメージが強い生徒も多い。悪かったところの指摘ばかりにならないように注意する。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><言葉かけの例></p> <ul style="list-style-type: none"> 「最初はおしゃべりをして注意されたこともあったけど、そのあとはどうだった?」「実習の後半はおしゃべりが少なくなって、製品をたくさん作ることができたよね」 </div>
	<ul style="list-style-type: none"> 今回の実習で頑張りたいこと（目標）をワークシートに記入する。 		<ul style="list-style-type: none"> 頑張りが足りなかったことや注意をされたことから、どうすればよくなるかを考えるよう伝える。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><言葉かけの例></p> <ul style="list-style-type: none"> 不良品が多くなってしまった 「不良品を少なくするには、どうすればよいかな」「部品を差し込むところをよく見て作業するのと、雑でもよいから早くたくさん作るのはどちらがよいだろう」 </div> <ul style="list-style-type: none"> 課題を改善するための具体的な手立てを考えることが難しいときは、教師が助言する。 目標は多くても3つ以内にする。生徒の実態に合わせて減らしてもかまわない。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習を振り返り、自分の目標を発表する。 	15分	<ul style="list-style-type: none"> 「前回の実習では、○○○を注意されたので、今回の実習では□□□という目標で頑張ります」というように、課題に対する具体的な手立てが分かるように発表する。「こうすればできる!」という思いを自信につなげ、前向きな気持ちで実習に臨めるようにする。